

平成25年7月3日
関東森林管理局

関東森林管理局と独立行政法人森林総合研究所との
ニホンジカ被害対策に係る協定の締結について

近年、関東森林管理局管内の多くの森林において、ニホンジカの食害による後継樹や林床植生の消失等が急増し、森林生態系の存続が危ぶまれる状況になっており、各森林管理署において地域の関係者と連携したニホンジカ被害の防止対策を進めています。

一方、独立行政法人森林総合研究所においては、森林、林業、木材等に関する幅広い研究や技術開発の一環として、ニホンジカ被害防止に係る技術開発等に積極的に取り組んでおり、これまでに蓄積された研究成果を国有林の現場で具体的に応用し、より効果的な手法の確立を全国で展開していくことが強く望まれています。

このような状況を踏まえ、林野庁関東森林管理局と独立行政法人森林総合研究所は、下記によりニホンジカ被害対策に係る協定を締結し、より一層の連携強化を図り、ニホンジカ被害防止に向けた技術の開発、普及、人材育成等について取り組むこととします。

記

1. 日 時 平成25年7月10日(水) 15時00分～17時00分
2. 場 所 群馬県前橋市岩神町4丁目16番25号
関東森林管理局 局長室
3. 出席者 森林総合研究所
理 事 長 鈴木 和夫
総 務 部 長 藤江 達之
研究コーディネータ 小泉 透
(生物多様性・森林被害研究担当)
野生動物研究領域長 大井 徹

研究管理科地域林業室長 森澤 猛

5名

関東森林管理局

局	長	須藤 徳之
次	長	小山 富美男
計 画 保 全 部 長		寺川 仁
森 林 整 備 部 長		木暮 甲吉
計 画 課 長		齋藤 哲
保 全 課 長		山内 健二
技 術 普 及 課 長		川添 峰夫
静岡森林管理署長		坂元 邦夫

8名

4. 内 容

15:00 調印式

- ・開会
- ・出席者紹介
- ・協定書の概要説明
- ・協定書の調印・取り交わし
- ・記念撮影
- ・協定締結者あいさつ

15:30 意見交換会

ニホンジカ被害対策の取組状況と今後の課題

17:00 終了

問合せ先

関東森林管理局 保全課 企画官 生方 啓司

t e l 027-210-1179

技術普及課 企画官 星野 良二

t e l 027-210-1175